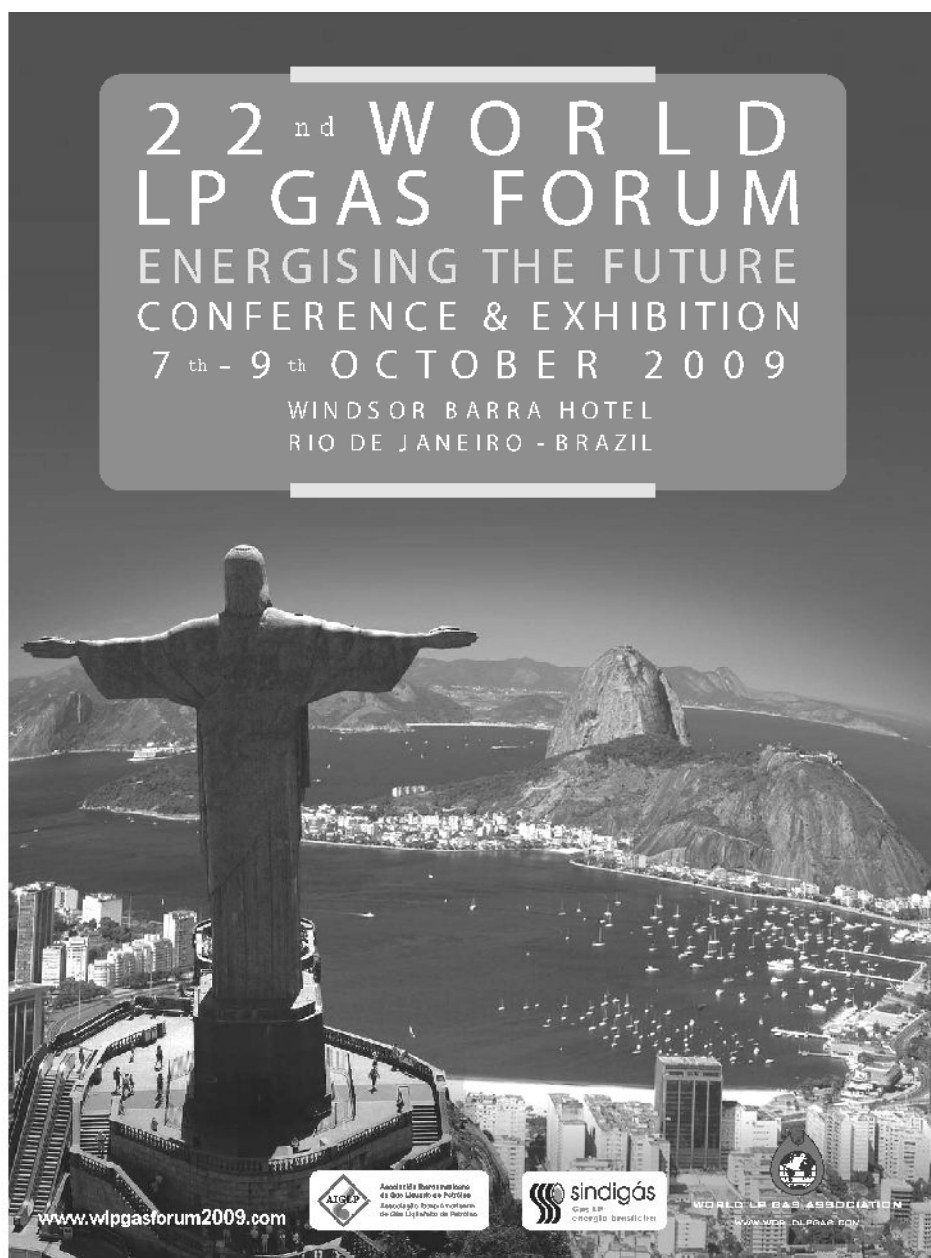


第 22 回世界LPガスフォーラム リオデジャネイロ大会と 南米ガスエネルギー事情調査団

募集のご案内

2009年10月5日(月)～10月13日(火) 9日間



視察企画：株式会社石油化学新聞社
後援：財団法人エルピーガス振興センター

旅行企画・実施：日本通運株式会社首都圏旅行支店
(観光庁長官登録旅行業第19号/(社)日本旅行業協会会員)

ごあいさつ

第 22 回世界 L P ガスフォーラム・リオデジャネイロ大会は、「未来を活性化する L P ガス (Energising the Future)」をメインテーマに、10 月 7 日～9 日の 3 日間の日程で開催されます。同フォーラムは世界最大の L P ガス産業イベントであり、毎年世界各国から L P ガス業界をはじめ、国連・世界銀行など国際機関の代表者などが一堂に会し、L P ガス産業の現状や課題について討議されます。今大会は、B R I C s の一角を占める南米の L P ガス大国・ブラジルでの開催となります。

石油化学新聞社 (プロパン・ブタンニュース) では、10 月 5 日から 10 月 13 日までの 9 日間の日程で、「第 22 回世界 L P ガスフォーラム・リオデジャネイロ大会と南米ガスエネルギー事情調査団」を編成・派遣します。フォーラムでは、会議セッションへの参加や併設の技術展示会の見学を通して、世界の L P ガス産業の直面する課題や注目されるテーマについて視察していきます。

本調査団では、日程の合間にオプションツアーも組み込んだほか、長時間フライトにも配慮した行程とするなど、参加者の皆様にご満足頂ける内容となっております。

世界 L P ガスフォーラムは、世界の L P ガス情勢を肌で感じる絶好の機会です。L P ガス業界をはじめ、関連業界各位の参加をお勧めします。

2009 年 5 月

株式会社石油化学新聞社
社長 成富 治

★世界 L P ガスフォーラム★

世界 L P ガス協会 (本部・パリ、サルサク・ベフーリア会長) が主催する L P ガス産業最大の国際イベント。世界 50 カ国を超える L P ガス関連企業・団体・政府機関等から約 700 名が参加している。最新トピックスや新技術、将来展望などについて議論され、世界の L P ガスマンのビジネス・交流の場となっている。

開催は、例年欧州・アフリカ、アジア、北米・南米の 3 地域の国々を順番にホスト国として行われ、昨年 2008 年の 21 回大会はソウル (韓国) で開かれた。次回の 23 回大会はマドリード (スペイン) で行われる予定。テーマごとに分けた会議セッションでは、各国代表者のスピーチが行われ、また、併設の展示会では L P ガス関連の新製品・技術・システム等が出展される。

●ブラジル L P ガス事情・一口メモ●

ブラジル国内の L P ガス消費量は約 650 万トンで、8 割以上が一般家庭の厨房用途に利用されている。供給は、国営石油会社 Petrobras の石油精製でほぼ賄われており、L P ガスの国内価格も同社が決めている。ウルトラガスなど流通大手事業者 4 社が、L P ガス市場シェアの 9 割を占める。家庭用では、13kg 容器が多く利用されおり、店頭販売や宅配の形で供給されている。

日 程 表

	月日曜	都市名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2009年 10月5日 (月)	成田空港 発	午後	航空機	空路、米国經由リオデジャネイロへ 一日付変更線— 【機内泊】	夕：機内
2	10月6日 (火)	リオデジャネイロ 着	午前	専用バス	着後、市内視察 【リオデジャネイロ泊】	朝：機内 昼：○ 夕：○
3	10月7日 (水)	リオデジャネイロ 滞在		専用バス	午前：企業視察／SINDIGAZ社 午後：世界LPガスフォーラム展示会見学 【リオデジャネイロ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	10月8日 (木)	リオデジャネイロ 滞在		専用バス	◆A班／終日：世界LPガスフォーラム参加 * 会議セッション(9:00-16:30) ◆B班／世界遺産・イグアスの滝視察(1泊2日) 【リオデジャネイロ泊／イグアス泊】	朝：○ 昼：○※ 夕：○※
5	10月9日 (金)	リオデジャネイロ 滞在		専用バス	◆A班／終日：世界LPガスフォーラム参加 * 会議セッション(9:00-16:30) ◆B班／世界遺産・イグアスの滝視察(1泊2日) 【リオデジャネイロ泊】	朝：○ 昼：○※ 夕：○
6	10月10日 (土)	リオデジャネイロ 発	夜	航空機	午前：資料整理 午後：市内視察後、空港へ 空路、米国經由ラスベガスへ 【機内泊】	朝：○ 昼：○ 夕：機内
7	10月11日 (日)	ラスベガス 着	午前	専用バス	着後、市内視察 【ラスベガス泊】	朝：× 昼：○ 夕：○
8	10月12日 (月) ※祝日	ラスベガス 発	朝	航空機	空路、米国經由帰国の途へ 【機内泊】	朝：○ 昼：× 夕：機内
9	10月13日 (火)	成田空港 着	夕刻		通関後、解散	朝：機内

* 諸事情により、日程が変更になる場合がございますので予めご了承下さい。

* ガス関連業界視察先は、変更になることがあります。

* 利用予定航空会社：デルタ航空、アメリカン航空

* 食事：朝5回、昼4回、夕4回（機内食は除く、※はA班、B班とも別途代金に含まれます）

* 利用予定ホテル：シェラトン・リオ・ホテル&リゾート（リオデジャネイロ）、パリス・ラスベガス（ラスベガス）、B班＝メルクール・グランド・ホテル（イグアス）

* 時間の目安：早朝 04:01～06:00 朝 06:01～08:00 午前 08:01～12:00 午後 12:01～18:00
夜：18:01～23:00 深夜 23:01～04:00 （昼 12:01～14:00 夕刻 16:01～18:00）

参加要領

旅行期間:2009年10月5日(月)~10月13日(火) 9日間
 旅行代金:¥613,000(エコノミークラス利用、1名様1人部屋利用お一人様料金)
 (内訳 旅行代金¥597,000/燃油サーチャージ^(注)¥16,000)
 募集人員:25名(最少催行人員15名)
 申込締切日:2009年8月7日(金)(定員に達し次第締め切らせて頂きます)
 添乗員:同行いたします。
 (注)燃油サーチャージは4月30日現在の金額です。今後、増又は減がある場合があります。

※お申し込み前に別途お渡しする「海外募集型企画旅行条件書」を必ずお読み下さい。

【旅行条件(抜粋)】

【募集型企画旅行契約】

(1)この旅行は日本通運株式会社首都圏旅行支店(東京都港区東新橋1-9-3、観光庁長官登録旅行業第19号)(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

(2)旅行契約の内容・条件は、当パンフレットによるほか、別途お渡しする海外募集型企画旅行条件書、確定書面(最終日程表)及び当社の旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。

【旅行のお申し込み・契約成立の時期】

・当社所定の旅行申込書にご記入の上、下記の申込金を添えてお申込みいただきます。
 ・申込金50,000円(お1人様につき)
 ・申込金は旅行代金、取消料、違約料の一部として取り扱います。
 ・お客様との旅行契約については、当社の承諾と上記の申込金の受理をもって成立するものといたします。

【旅行代金のお支払い】

・残金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお支払いいただきます。

【旅行代金に含まれるもの】

・旅行日程に明示した利用交通機関の運賃、料金、バス料金、観光料金(バス料金、ガイド料金、入場料)
 ・旅行日程に明示した宿泊料金及び税、サービス料(バス・トイレ付き1人部屋に1人ずつの宿泊を基準とします)。

・旅行日程に明示した食料料金(機内食を除く)
 ・手荷物運搬料金(原則としてお1人様1個。ただし利用航空会社の規定重量、容積、個数の範囲内)
 ・団体行動に必要な心付
 ・添乗員同行費用
 ・ブラジル査証料
 ・日本国内の空港施設使用料、旅行日程中の空港税
 ・燃油サーチャージ(4月30日現在)※航空会社の都合により、予告なく変更になる場合があります。増額の場合は不足額をご請求させていただきます。

【旅行代金に含まれないもの】

・旅券印紙代証紙代(11,000円~16,000円)
 ・査証料、予防接種料金、傷害疾病保険料
 ・渡航手続取扱料金(お客様ご自身が作成、申請された場合は不要です)。

- 1) 出入国記録書その他を当社で作成したとき 4,200円
 2) 旅券申請書を作成代行したとき 3,675円

3) 査証申請書類を当社で作成・取得したとき

(1カ国につき)4,200円

- ・超過手荷物料金
- ・飲み物代、クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ、メイド等に対する心付。追加飲食代その他個人的性質の諸費用及びそれに伴う税金、サービス料
- ・航空機ビジネスクラス利用追加料金 780,000円
- ・世界LPガスフォーラム会議登録料(別紙参照)
- ・日本国内における自宅から発着空港(または集合/解散場所)までの交通費、宿泊料
- ・希望者のみ参加するオプションツアーの旅行代金
- ・運送機関の課す付加運賃・料金
- ・お客様の傷害・疾病に対する医療費

【旅行契約内容・代金の変更】

・当社は旅行契約の内容を変更し、旅行代金を変更することがあります。詳しくは「条件書」によります。

【取消料】

・お客様はいつでも下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

・当社の責任とならないローン、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。

解除時期等	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	旅行代金の10%
※40~31日目(ピーク時のみ)	旅行代金の20%
30~3日目	旅行代金の50%
前々日、前日、当日の解除	旅行代金の100%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

※「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までのそれぞれの出発日を含みます。

【当社の責任】

- ・当社は当社又は手配代行者がお客様に損害を与えた時は損害を賠償いたします。
- ・お荷物に関する賠償限度額は当社の故意または重過失による場合を除きお一人15万円までとし、損害発生の日から起算して21日以内に通知された場合に限りです。
- ・その他は「条件書」によります。

【特別補償】

・当社は責任の有無にかかわらず、お客様が当旅行中、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体または手荷物に被った一定の損害について補償金及び見舞金を支払います。詳しくは「条件書」によります。

【旅程保証】

・旅行日程に重要な変更が行なわれた場合には、当社はその変更の内容に応じて変更補償金を支払います。詳しくは「条件書」によります。

【お客様の責任】

・当社はおお客様の故意又は過失、法令もしくは公序良俗に反する行為により当社が損害を被った時はお客様から損害の賠償を申し受けます。

【クレジットカード利用の通信契約】

・当社は当社が提携するクレジットカード会社の会員(以下「会員」といいます)より、会員の署名なくして旅行代金等のお支払いを受けること(以下「通信契約」といいます)を条件に電話その他の通信手段による旅行のお申込みを受ける場合があります。その場合、会員は「出発日」「旅行名」に加えて「カード名」「カード番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただきます。

・通信契約による旅行契約は、電話による申込みの場合、当社が受諾した時に成立し、その他の通信手段による申込みの場合は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発した時に成立するものとします。

・通信契約での「カード利用日」は、会員および当社が旅行契約に基づく旅行代金等の支払または払戻債務を履行すべき日とし、前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出の日となります。

【最少催行人員】

・日程表に記載、これに満たない場合、旅行の実施を中止することがあります。ただし、この場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目(ピーク時発旅行の場合は33日目)にあたる日より前に通知いたします。

【現地手配代行者との連絡方法】

・添乗員が同行しない場合の現地での手配代行者との連絡方法は最終日程表に明示します。

【最終日程表の交付時期】

・確定した主な運送機関名及び宿泊ホテル名が記載された最終日程表は旅行開始日の前日までに交付します。ただし、旅行開始日の7日前以降にお申込みいただいた場合には旅行開始日当日に交付することがあります。なお、期日前であってもお問い合わせいただければ手配状況についてご説明いたします。

【個人情報の取り扱いについて】

・当社は、旅行申込の際にお申込書にご記入いただきましたお客様の個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込まれた旅行の手配において必要な範囲内で運送・宿泊機関等及び手配代行者に提供させていただきます。

【旅行条件・旅行代金の基準日】

・この旅行条件は、下記の日付を基準としています。2009年4月30日

旅行企画・実施:

日本通運(株)首都圏旅行支店

観光庁長官登録旅行業第19号/ (社)日本旅行業協会会員
 東京都港区東新橋1-9-3

ボンド保証会員

(社)日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協議会会員

外務省の「海外危険情報」について:渡航先(国又は地域)によっては、「外務省海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。「外務省海外安全ホームページ: <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>」でご確認下さい。

渡航先(国又は地域)の衛生状況については、「厚生労働省検疫感染症情報ホームページ: <http://www.forth.go.jp/>」でご確認下さい。

★日通のホームページもご覧下さい <http://www15.nittsu.co.jp/travel/>

■お申し込み方法

●視察企画に関するお問い合わせ先

(株)石油化学新聞社/プロパン・ブタンニュース

海外視察担当:滝沢・木下

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10 共同ビル

TEL03(5833)8840 FAX03(5833)8841

Eメール takizawa@sekiyukagaku.co.jp

各支社・支局でも受付ます。

●お問い合わせ・お申し込み先

日本通運株式会社首都圏旅行支店(観光庁長官登録旅行業第19号/ (社)日本旅行業協会会員)

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3 日通本社ビル18F

TEL03(6251)6353 FAX03(6251)6363

総合旅行業務取扱管理者:野村 宏

担当:谷(たに)・村上(むらやま)・村上(むらかみ)

営業時間:(月~金)09:30~18:00 土・日・祝日は休日です

■お振り込み先

銀行名:みずほ銀行 第2集中支店

口座名:日本通運株式会社旅行口(ニッポンツウウンカブシキカイシャリョクウグチ)

口座番号:(普)3729799

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する主任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

第 22 回世界 L P ガスフォーラム・リオデジャネイロ大会の概要

- 大会名：第 22 回世界 L P ガスフォーラム・リオデジャネイロ大会
- 大会テーマ：未来を活性化する L P ガス／Energising the Future
- 開催期間：2009 年 10 月 7 日（水）～10 月 9 日（金）
- 開催場所：ウィンザー・バーハ・ホテル（Windsor Barra Hotel）
- 大会主催：世界 L P ガス協会（WLPGA）
- 組織委員会：ラテンアメリカ L P ガス協会（AIGLP）、Sindicigas

●主な大会スケジュール

10 月 7 日（水） ラテンアメリカ・デー（3 会場テーマ別分科会）

09：00～17：30

◆ラテンアメリカ市場の概観＝最良事例とマルチブランド小売業者／消費者に焦点を合わせた卓越した小売事業／L P ガス対木炭への注目／非公式な小売業者のリスク／ポータブル L P ガス容器の革新／ラテンアメリカのエネルギーマトリクス
◆物流と配送＝消費者に届くまでの L P ガス／配送業者からエンドユーザーまでの L P ガスチェーン／バルク物流効率性－基本的な競争力の格差／検査事業体の範囲とその限界／競争と規制市場／ブランド L P ガス－消費者のための利益、◆L P ガス操業＝設備と近年の技術革新／L P ガスシリンダーの一新／国際市場での L P ガスプラント保安事例、◆L P ガス利用の革新＝湯沸し用途 L P ガス／厨房を越えた L P ガス／L P ガスのバックアップとしての合成天然ガス（SNG）の役割

10 月 8 日（木） フォーラム会議 1 日目

09：00～10：00

会議開会式

10：00～10：30

基調講演

10：30～11：00

コーヒーブレイク

11：00～12：30

会議セッション I／未来への舵取り－L P ガス産業リーダーのビジョン（座談会）

座長：エド・クルック氏（フィナンシャルタイムズ・エネルギー編集者、イギリス）

開会プレゼンテーション：シェル・インターナショナル（英）

参加会社：ナイジェリア国営石油、WLPGA、BP・LPG（イギリス）、SHV（オランダ）、プルタミナ（インドネシア）、UGI（アメリカ）、ウルトラガス（ブラジル）、レプソル（スペイン）

12：30～14：30

昼食

14：30～16：30

会議セッション II／L P ガスの世界と地域の概況（座談会）

座長：ニック・ブラック氏（アーガス・メディア編集者、イギリス）

世界の L P ガス需給／生産者の見通し／エネルギー価格の変動／ブラジル－世界的 L P ガス企業への成長／世界不況の L P ガス産業への影響

10月9日（金） フォーラム会議2日目

09：00～09：30	基調講演
09：30～11：00	会議セッションⅢ／未来を活性化－製品技術と新たな用途 座長：アラン・ビール氏（エルガス、オーストラリア） オートガスー市場の成長を創出する技術進化／複合熱電併給システム（CHP）利用／LPガスチェーンにおける優良サービスの展開／ガスエンジン駆動ヒートポンプ（GHP）の革新
11：00～11：30	コーヒーブレイク
11：30～13：00	会議セッションⅣ／万人のための近代的エネルギー－持続的発展におけるLPガスの役割（座談会） 座長：ジョナサン・ベンチモール氏（ラテンアメリカLPガス協会会長） コロンビアの成長市場の開発／西アフリカの開発／LPガスー卓越したエネルギー／灯油からLPガスへの転換－インドネシア／ブラジルにおける低所得者消費者のためのLPガス
13：00～14：30	昼食
14：30～16：00	会議セッションⅤ／優良ビジネス事例を通じた成長促進（座談会） 座長：マルコス・カプデポン氏（レプソル・GLPアルゼンチン取締役、アルゼンチン） 消費者サービスは王道／ブランドの尊重／進化した規制－州の干渉から自由市場へ／WLPGAの事例研究－フィリピン
16：00～16：30	閉会式

●料 金（抜粋）

1. 会議登録料金

登録日	7月24日以前（※）	7月25日～9月24日	現地登録
一般参加者（7-9日）	1,300 ユーロ	1,500 ユーロ	1,600 ユーロ
同伴者	250 ユーロ	300 ユーロ	350 ユーロ
ラテンアメリカ（7日）のみ	450 ユーロ	500 ユーロ	550 ユーロ

（参考：1ユーロ＝135円換算 → 1,300ユーロ＝175,500円）

※7月24日以前の早期登録割引の適用をご希望の方は、手続きの都合上7月22日（水）までにお申込み下さい。

2. 登録料金（一般参加者）に含まれるもの

会議セッション参加、展示会見学、ネームバッジ、同時通訳、会議資料、昼食、コーヒーブレイク、歓迎レセプション（7日）、ガラディナー（8日）

3. 登録の変更・取り消し

- ・登録内容の変更チャージ：30ユーロ（登録者名の変更は原則新たな追加登録とみなされますのでご注意ください）
- ・7月24日までの書面による取り消しチャージ：100ユーロ
- ・7月25日以降の取り消しについては、登録料金は返却されません。

海外旅行参加申込書

弊社記入欄	
ご記入日	月 日

当社は、ご記入いただきましたお客様の個人情報を、お客様との連絡、旅行の手配に必要な範囲内での運送・宿泊機関等及び手配代行者の提供、当社及び当社と提携する企業の商品やサービスのご案内等にご利用させていただきます。
詳しくは、取引条件説明書にてご確認ください。

日本通運(株)御中

上記内容並びに、別紙の旅行条件説明書に記載の旅行条件及び個人情報の利用方法に同意の上、以下の旅行を申し込みます。

ご出発日	2009年10月5日(月)	コース名	第22回世界LPガスフォーラム・リオデジャネイロ大会と南米ガスエネルギー事情調査団
------	---------------	------	---

旅行者	フリガナ		旅券(パスポート)の追記(訂正)欄にローマ字が記載されている場合はこちらにご記入下さい				
	漢字 氏名						
	ローマ字氏名					姓	名
	※かならず旅券(パスポート)をご確認下さい						
生年月日	西暦 (大正・昭和・平成)	年	月	日	年齢	出発日時点で 歳	
国籍		本籍	(都・道・府・県)		(区・市・郡)	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
ご自宅	フリガナ		※マンション、アパート名、棟、号などを必ずご記入下さい				
	〒						都・道 府・県
	TEL		FAX		携帯電話		
勤務先	会社名				部署・役職名		
	ご住所	〒	都・道 府・県	区・市 郡	TEL		
ご旅行中の 国内連絡先	お名前				ご本人との 関係		
	ご住所	〒	都・道 府・県	区・市 郡	TEL	※連絡のとり易い番号をご記入下さい	
当社からの書類送付先		<input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 不可()					
当社からの電話連絡先 (平日9:30~17:30頃)		<input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 不可()					
旅券(パスポート)について ※重要事項ですので必ずご記入ください							
旅券番号	有効な旅券(2010年4月15日まで)をお持ちでない方 取得予定日 年 月 日						
発行年月日							
有効期間満了日							
海外旅行保険	弊社では、万一の怪我や病気、盗難などの事故に備えて加入していただくことをお勧めします。 <input type="checkbox"/> 加入を希望する <input type="checkbox"/> 保険は申し込まない <input type="checkbox"/> ご本人で手配する				タバコ	<input type="checkbox"/> 吸う <input type="checkbox"/> 吸わない ※航空機内は全席禁煙になります	
					航空機	<input type="checkbox"/> エコノミークラス <input type="checkbox"/> ビジネスクラス(追加料金780,000円)	
通信欄	8~9日の日程 ※どちらかに ご参加下さい				<input type="checkbox"/> A班(世界LPガスフォーラム会議参加) 追加料金:別紙参照 <input type="checkbox"/> B班(世界遺産・イグアスの滝視察参加) 追加料金:116,000円 (最少催行人員 5名)		

ご記入上のご注意

※参加申込書ご提出後に記載内容に変更が生じた場合は、電話などで必ずご連絡願います。